

**科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて	
ア	イ
【話す・聞く能力】互いの発表を見合い、構成を工夫して話す力を養っていく。	【書く能力】書いた文章を互いに読み合い、自分の書き方の幅を広げていく。

	児童・生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査、記述式の設問において、解答に不備がある者が多く見られた。イ 読み取った内容を自分の言葉で表現したり、まとめたりする力に課題がある。ア 	<ul style="list-style-type: none"> プリントに、記述式の問いを増やし、日頃より書く機会を多く取り入れる。イ 模範となる文章を提示し、比較対象との照会を基に、自身の文章を改善する。イ 	<ul style="list-style-type: none"> 2月 12月 	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査、記述式の設問において、解答に不備がある者が多く見られた。イ 筋道を立てて文章を論理的にまとめたり、説明したりすることに課題がある。ア 	<ul style="list-style-type: none"> 記述式の問いを増やし、書いた文章を周囲の者と見せ合いながら自身の解答を改善する。イ 論理的な文章に多く触れ、それを参考に、自身の表現力を向上させる。ア 	<ul style="list-style-type: none"> 毎単元 11月 	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査や授業内において、自身の考えを文章として表現することに課題が見られる。イ 読み取った内容を自分なりの言葉でまとめ・表現することに課題が見られる。ア 	<ul style="list-style-type: none"> 授業内にて記述式の問や作文添削を周囲と共有することで記述力を身に付けていく。イ 多様な文章に触れ、言語化し周囲と共有し合うことで表現力を向上させる。ア 	<ul style="list-style-type: none"> 12月 毎単元 	

<p>■主体的・対話的な学習活動について</p> <p>1年 意見交換のグループ活動を行う。</p> <p>2年 グループ内で互いの記述を見合い、改善点を指摘し合う。</p> <p>3年 自らの考えを周囲と共有し合い、指摘し合うことで課題の改善を図る。</p>	<p>■授業の終末の工夫</p> <p>1年 授業の中心の振り返りとワークシートの活用。</p> <p>2年 授業の中心の振り返りとワークシートの活用。</p> <p>3年 授業の中心の振り返りとワークシートの活用。</p>
--	--